

平成25年1月 地域公共交通対策特別委員会行政報告資料  
都 市 部  
産 業 部

「呉広島空港線」の運行事業者（候補者）の選定について（報告）

バス路線「呉広島空港線」の運行開始に係る運行事業者の公募を行ったところ、民間バス事業者2者から応募があり、バス路線「呉広島空港線」運行事業者選定審査会において総合的に審査した結果、次のバス事業者が当該運行事業者の候補者に選定されました。

1 運行事業者の候補者名

広島電鉄株式会社（第2順位：中国ジェイアールバス株式会社）

2 審査及び選定

運行事業者（候補者）の選定に当たっては、次の審査基準に基づき、企画提案内容の審査を実施しました。

【審査基準及び結果】

評価対象	配点	得点	
		広島電鉄	中国ジェイアールバス
(1) 運行の実現性	20	17.0	15.0
(2) 運行の安全性	20	16.0	16.0
(3) 運行の効率性	20	18.0	12.0
(4) 利用者の利便性 向上と利用促進	20	19.0	13.0
(5) 路線維持の安定性	40	30.0	28.0
(6) その他特記事項	20	17.0	11.0
合計	140	117.0	95.0

※得点は、審査会委員5名による評価の平均点

【評価された点】

【利用者ニーズを考慮した運行計画】

- 割安感のある運賃設定（往復運賃等）
- 観光客等の利用促進を目的とした経路設定（クレイトンベイホテル発着便）
- 空港発着航空便との接続及び利用者の利便性に配慮した便数設定（1日14便（7往復））等

【不測の事態（事故等）への対応策】

- 起終点となる車庫施設（築地・宝町車庫）及び広島空港に運行管理者を常駐→事故渋滞やフライト遅延等への迅速な対応が可能

3 運行事業者（候補者）の運行計画案の概要



- (1) 運行系統 2系統
  - ①呉駅前～広島空港
  - ②クレイトンベイホテル～呉駅前～広島空港
- (2) 運行便数 1日14便（7往復）  
（※うち、クレイトンベイホテル系統は、4便（2往復））
- (3) 運行車両台数 3台  
（※常用車2台、予備車1台（既存車両を使用））
- (4) 運賃 片道1,300円、往復2,200円  
（※PASPY利用可、往復割引率：約15%）
- (5) 年間収支見込み △10,899千円  
（※1日平均120人の利用を想定して試算）

※ 今後は、当該運行計画案を基に、来年度早期の運行開始に向け、運行事業者（候補者）と協議・調整を進めていくこととします。